

第357号 2014年 7月 1日  
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学出版会設立10周年記念講演会開催のお知らせ

弘前大学出版会は、本年6月28日で設立10周年を迎えます。  
これを記念して、講演会を開催することといたしました。  
多数のご来場をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年7月4日（金）14:00～17:00  
（開場13:30）
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. 講演者：（講演順）

講演1 『還暦の太宰』  
亀山 郁夫 氏（名古屋外国語大学学長）

講演2 『本の未来』  
養老 孟司 氏（東京大学名誉教授）

5. 参加費： 無 料

問い合わせ先： 弘前大学出版会 事務局  
（研究推進部学術情報課企画管理グループ出版会担当）  
TEL：0172-39-3168  
FAX：0172-39-3433  
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp



弘前大学ボランティアセンター事業～市民ボランティア講座&ワークショップ～  
第1回市民ボランティア講座開催のお知らせ

1. 日 時： 2014年7月4日（金）18:30～20:00  
（開場：18:00）
2. 場 所： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階 八甲田ホール
3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも  
※参加無料、申込不要です。

4. プログラム： 『災害ボランティア  
 -KOBEから東日本へ、そして』

講 師： 渥美 公秀 氏  
 (大阪大学大学院人間科学研究科教授)

**問い合わせ先：** 弘前大学ボランティアセンター  
 (平日10:00~15:00、土日祝日休み)  
 TEL: 0172-39-3268  
 E-mail: huvc@cc.hirosaki-u.ac.jp  
 HP: http://huvc.net/

## 第2回弘前大学COI特別講演会開催のお知らせ

本学では、平成25年11月に採択された革新的イノベーション創出プログラム (COI STREAM) 「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、第2回弘前大学COI特別講演会を下記のとおり開催することとなりました。

皆様ふるってご参加ください。

1. 日 時： 2014年7月8日 (火) 15:00~16:30
2. 場 所： 弘前大学大学院医学研究科 基礎大講堂  
 (弘前市在府町5)
3. 対 象： 本学教職員、学生、一般の方等どなたでも  
 ※事前申込は不要です。
4. 講 師： 京都大学大学院医学研究科  
 附属ゲノム医学センター長 松田 文彦 氏
5. タイトル： 京都大学のCOI戦略  
 ~長浜コホートと地域に根ざした  
 未来型健康づくりの試み(仮)~

**問い合わせ先：** 弘前大学COI研究推進機構 機構戦略支援室  
 担当教員：村下 担当事務：佐藤・高橋  
 TEL: 0172-39-5538  
 E-mail: coi\_info@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 課題解決型学習と主体的な学び —大学生のチャレンジ2014— 中間報告会開催のお知らせ

産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業は、地域企業と連携して課題解決型学習を実施し、学生の企画提案力を育成するとともに、地域における雇用機会の拡大を目指し、実施するものです。

この事業において弘前大学は「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」をテーマに、地域企業の抱える経営課題を素材に学生独自のアイディアで企画・提案を行っています。

今回の報告会では、学生と連携企業とのこれまでの活動を中間報告として発表し、皆様からのご意見をいただきたいと思っております。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年7月18日（金） 14：30～16：40
2. 会 場： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階 八甲田ホール
3. 対 象： 本学学生、教職員及び企業・行政関係者
4. 内 容： 学生と連携企業との活動中間報告

－連携企業先－

- ①あおもり観光デザイン会議
  - ②企業組合でる・そーれ
  - ③株式会社木村食品工業
  - ④The企画エルサーチ株式会社
  - ⑤たびすけ 合同会社西谷
  - ⑥有限会社二唐刃物鍛造所
  - ⑦株式会社原田種苗
  - ⑧株式会社ラビプレ
- （順不同）

5. 参加費： 無 料
6. 申込締切： 2014年7月14日（月）  
※参加人数確認のため、下記まで申し込み願います。

※なお、こちらのシンポジウムについてはFDの対象となります。

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 地域連携人材育成事業事務局  
（総合教育棟2階）  
TEL：0172-39-3978、3192  
E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学教育学部附属小学校  
公開研究発表会に青島広志先生来校！**

弘前大学教育学部附属小学校では、毎年公開研究発表会を開催し、小学校における授業の提案をしてきました。53回目となる今年度は、『豊かに表現する力を育む授業の創造～教科・領域の狙いを達成するための言語活動～』を主題とし、合計20の授業を提案いたします。

また、日本テレビ「世界一受けたい授業」等でご活躍されている 東京藝術大学講師 青島広志先生と、テノール 小野勉さんをお迎えし、本校6年生を対象に「音楽の歴史をタイムマシーンでたどろう」と題した参考授業、並びに「声ってステキ！－あなただけの声を育てる－」と題した講演も行います。

1. 日 時： 2014年7月25日（金） 8：45～16：00
2. 会 場： 弘前大学教育学部附属小学校
3. 対 象： 本学学生、教職員どなたでも
4. 内 容： <オリエンテーション> 8：45～9：00

<提案授業①> 9：10～9：55  
・1, 2, 4, 5, 6年 10テーマ

<提案・参考授業②> 10:10～10:55  
・3, 4, 5, 6年 10テーマ

<研究協議会> 11:05～12:35  
・各教科1題 合計10題

<講演①> 13:30～14:20  
・演題:「豊かに表現する力を育む言語活動」  
講師:文部科学省初等中等教育局教育課程課  
教科調査官(音楽科) 津田 正之 先生

<全体会> 14:30～14:50

<講演②> 14:50～16:00  
・演題:「声ってステキ!—あなただけの声を育てる—」  
講師:東京藝術大学講師 青島 広志 先生  
テノール 小野 勉 さん

<閉会>

5. 会 費: 一般参加費 3,000円

6. 申込方法:

附属小学校Webサイト (<http://siva.cc.hirosaki-u.ac.jp/fusyo/>) から「公開研申し込み受付」をクリックし、必要事項を入力してください。

7. 申込締切: 2014年7月17日(木)

※当日も受付いたしますが、混雑が予想され、お手間を取らせることも考えられますので、事前申込をおすすめいたします。

申込み・問い合わせ先: 弘前大学教育学部附属小学校研究主任 浅田鶴予  
主幹教諭 秋田 真

TEL: 0172-32-7202

FAX: 0172-33-4460

E-mail: syoken@cc.hirosaki-u.ac.jp

**平成26年度ひらめきときめきサイエンス事業 みんなの元気を届けよう  
—災害ボランティア活動を通して地域復興と防災を考える— 開催のお知らせ**

本事業は、東日本大震災で甚大な被害に見舞われた岩手県野田村に出向き、被災現場を自分の足で歩き、自分の目で見ること、および被災者との交流・支援活動を通して、被災地域の復興と防災・減災を考えることを目的に実施します。

1. 日 時: 2014年8月23日(土)  
集合6:00～解散19:00

2. 場 所: 【集合場所】弘前大学正門前  
(弘前市文京町1)

【活動場所】岩手県九戸郡野田村  
(岩手県九戸郡野田村野田第20地割14)

3. 対象： 小学校5～6年生 30名  
(保護者・学校関係者の方も参加可能です。)

4. プログラム：

6：00～ 6：15	受付（弘前大学正門）
6：15～ 6：30	開講式（あいさつ、科研費の説明）
6：30	弘前大学出発（大型バス）
6：30～ 8：30	日程の紹介と自己紹介 (車中でのプログラム)
8：30～10：00	講義「災害ボランティア活動と被災地の地域復興について」
10：00	被災現場（岩手県九戸郡野田村）に到着
10：00～12：00	被災現場の見学と被災地グリーンツーリズム
12：00～13：00	昼食（地元農家での交流会と食事）
13：00～15：00	支援・交流活動（仮設住宅集会場での茶話会）
15：00	弘前大学へ移動
15：00～16：30	感想と地域復興に関する意見交換
18：30	弘前大学正門前に到着
18：30～19：00	修了式（アンケート記入、未来博士号授与）
19：00	終了・解散



※当日は、弘前大学ボランティアセンターの学生が全行程をサポートします。  
※参加にあたっては、主催者にて傷害保険に加入します。

5. 参加費： 小学生は無料  
保護者・学校関係者は1,000円（昼食代）

6. 申込方法・締切：

下記の内容を7月31日（木）まで、メール・ファックスにて送信ください。

- ①お名前（ふりがな）      ②学校名・学年      ③生年月日・性別
- ④郵便番号と住所          ⑤電話番号          ⑥Eメールアドレス
- ⑦保護者の方からの参加同意      ⑧そのほか（食物アレルギーなど）

※下記のサイトからWEB申込も可能です。

URL：<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

※申込み締切後、8月8日（金）までに参加の可否と詳細案内をご案内いたします。

※応募多数の場合は抽選となります。

※いただいた個人情報は、本事業の事務にのみ使用いたします。

7. 主催： 弘前大学・日本学術振興会

後援： 弘前市教育委員会

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学人文学部地域未来創生センター  
(青森県弘前市文京町1)

TEL：0172-39-3198（平日9：00～15：15）

FAX：0172-39-3189

E-mail：[irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp)

弘前大学大学院保健学研究科  
「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、多くの原子力関連事業所が集中している青森県における緊急被ばく事故の被害に対する安全・安心の確保、原子力関連企業従事者の医療リスク管理システムの構築、被ばく医療に対応できるメディカルスタッフの養成を目指し、文部科学省特別経費事業「緊急被ばく医療の教育・研究体制の高度化及び実践的プログラムの開発」（平成25年度～平成29年度）を実施しております。

このたび、この取り組みの一つとして、現職の看護職者及び診療放射線技師を対象とし、緊急被ばく医療に必要な知識を習得し、連携・協働しながら適切な対応および安全管理ができる医療職者を育成することを目的に、「緊急被ばく医療人材育成プロジェクト 現職者研修」を開催いたします。

1. 募集コース： 看護職コース 診療放射線技師コース

2. 期 間： 2014年8月30日（土）、31日（日）

※事前学習として、インターネットを利用したeラーニングによる学習プログラムを実施していただきます。詳しくはプログラムの「事前学習：eラーニング」をご覧ください。

3. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科  
(青森県弘前市本町66-1)

4. 対象者及び募集人数： 看護職者及び診療放射線技師 合わせて20名程度

5. 受講料： 無 料

6. プログラム：  
高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトWebサイト（下記URL）の「現職者研修」をご覧ください。  
URL：<http://www.rem-hirosaki.jp>

7. 申込方法：  
インターネットによるお申し込みとなります。  
2014年7月15日（火）までに、下記ホームページの「現職者研修」へアクセスし、お申し込み手続きを行って下さい。お申し込み手続き完了後、入力いただいたE-mailアドレスにお申し込み内容確認のメールをお送りしますので、ご確認をお願いいたします。メールが届かない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。なお、受講者の決定につきましては、7月下旬にご連絡いたします。

高度実践被ばく医療人材育成プロジェクトホームページ  
URL：<http://www.rem-hirosaki.jp>

8. その他：
- ・本研修を修了した参加者の方には、修了証を発行いたします。
  - ・お弁当の注文をご希望の方は申込時に承ります。  
(お弁当代 1千円/個 飲み物付)
  - ・8月30日（土）のプログラム終了後に懇親会を予定しております。  
(参加費 1千円/人)
  - ・パンツスタイル、スニーカーなどの動きやすい服装でご参加ください。
  - ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる場合があります。





弘前大学人文学部 須藤 弘敏  
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 2 2 0  
E-mail : hongmin@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 学 内 掲 示 板

### 学長オフィスアワー日程変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更がございますのでお知らせいたします。

日程変更
7月17日(木) → 7月16日(水)

問い合わせ先 : 弘前大学総務部総務課 (秘書室) 内線 3 0 0 4  
URL : <http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

### 弘前大学出版会から新刊のご案内

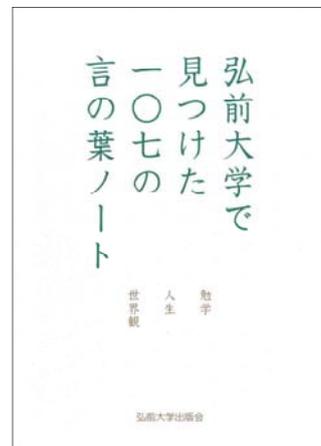
弘前大学出版会 編  
「弘前大学で見つけた 一〇七の言の葉ノート」(四六判、232頁、本体価格1,000円+税)を出版しました。

～紹介文～

弘前大学出版会は、平成26年6月で設立10周年を迎えました。これを記念して、「弘前大学教職員から贈る言葉」という切り口で、弘前大学に興味を持っていただくことを狙いとした『弘前大学で見つけた一〇七の言の葉ノート』を出版いたしました。

弘前大学の様々な分野の教職員107名が、それぞれ座右の銘や心に残る言葉を選定し、その言葉を選んだ思いや背景などを、随想(エッセイ)の形で紹介しています。今の気持ちに寄り添ってくれる言葉、自分を励ましてくれる言葉が見つかるかもしれません。また、「〇〇先生が意外にもこんな言葉を!」「△△先生も若い頃は同じような悩みを持っていたんだ!」など、新しい発見があるかもしれません。

弘前大学の現役学生はもちろん、卒業生や、弘前大学への入学を考えている皆さん、弘前市民の方々にも、是非手にとって欲しい一冊です。



ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。

### 国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。  
<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX: 39-3498、内線: 3029